

2024 年の締めくくりと 2025 年 年頭所感等について

発行：一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

2024 年は、元旦に能登半島地震が起こるといふ悲しい出来事から始まりました。被害にあわれた皆さまに心よりお見舞い申し上げ、復旧・復興を心より祈念申し上げます。

ウクライナ紛争、中東ガザ地区紛争の和平への道はまだまだ厳しい様相です。パリオリンピック・パラリンピックや大リーグでの大谷選手の活躍など、明るい出来事もありましたが、日本国内では、全般的な物価高、エネルギー高騰、人手不足、さらには政府与党への不信による政治の不安定感など、マーケット拡大に悪影響を及ぼすことが懸念されます。

JACDS では、3 月に JACDS 活動開始 25 周年記念セレモニーを行い、次の 25 年への飛躍を誓いました。

6 月の総会において、塚本厚志新会長をはじめ新執行部に移行し、さらには 10 月にも組織改革があり、新たな 25 年に向けてのチャレンジが進行しています。毎年の日本のドラッグストア実態調査では、10 兆円産業が視野に入ってきています。

8 月に開催しました第 24 回 JAPAN ドラッグストアショーでは、外国の方の来場も多く、前回は大きく上回る約 10 万人の来場があり、大盛況でありました。

新たな 2025 年を迎えるにあたり、本日、次の 2 点をお届けいたします。

- 一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会 塚本会長 年頭所感
- 2024 年の実施内容と今後の事業計画

報道関係の皆さまには引き続き、JACDS の活動に対し、ご協力並びにご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台二丁目9番地 KDX 御茶ノ水ビル 2 階

TEL. 03-6273-7351 FAX. 03-6373-7353

一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会 会長 年頭所感

新年明けましておめでとうございます。

皆さまとともに、新たな 2025 年を迎えられましたことを心より慶びたいと思います。

さて、JACDS は 2000 年に 2 兆 6600 億円の売上高が、2023 年に 9 兆円産業となり、ドラッグストア業界は多くの生活者の支持を得てここまで来ました。next25 を生活者にとって必要なこと、お役に立つことを愚直に、そして時には革新をもって推進しつづける事こそが重要であると考えます。

正会員、賛助会員企業や、関係者のおひとりおひとりが当事者としての意識をしっかりと持ち、「生活者にとってどうあるべきか」を真剣に考え、真摯に取り組む姿勢を業界内外共に示す必要がございます。

今後とも協会活動に対するご理解と貢献をお願い申し上げます。

日本を取り巻く課題として、まずは高齢人口・比率の増加を挙げなくてはなりません。2025 年問題は既に現実のものとなり、日本人の 5 人に 1 人が 75 歳以上となる超高齢社会の真ただ中であることを認識しなくてはなりません。そして人口が減少する中において、15 年後の 2040 年には 65 歳以上の高齢人口の割合が 35%に達すると予測されています。

ドラッグストアはセルフケア・セルフメディケーションを推進する真の「健康生活拠点」になることによって、この社会的課題の解決に向けて取り組み、well being 社会の実現に向けて貢献しなければなりません。

昨年、2024 年 6 月より協会執行部も新体制となりました。

生活者の皆さまから「身近にドラッグストアがあって本当に良かった」と言っていただけのように業界の環境整備を図り、会員企業、賛助会員企業のお役に立てるように、私を始め、業務執行理事・理事の皆さんとともに汗を流して参ります。

そしてこの業界で働く人たちが「この仕事に従事して本当に良かった」と思える業界、また、この業界で働きたいと希望する一人でも多くの人材に支持される業界に成りたいと考えます。

本年の活動においても昨年以上に法律、規制に対し生活者の目線での意見具申、行政・関係団体との連携も強化するガバメントリレーション活動を一層推進して参ります。

またそれぞれの委員会活動において、委員長のリーダーシップのもと、その活動の強化と連携を深めてまいります。

ドラッグストア業界が日本だけに留まらず「世界中の人々の well-being に貢献する産業」を目指すためには皆様のお力添えが必要です。協会活動により一層のご理解・ご支援をお願い申し上げます。

2025 年が皆様にとって充実した素晴らしい一年となりますことを祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

2025（令和 7）年 1 月 1 日
一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会
会長 塚本厚志

JACDSにおける2024 年の実施内容と今後の事業計画

■ 2024（令和6）年の内容

- 1) 新執行部へ移行。6 代目会長に塚本厚志氏（マツヨコフ&カンパニー代表取締役副社長）
- 2) JACDS 活動開始 25 周年記念セミナー開催
- 3) 第 24 回 JAPAN ドラッグストアショーに約 10 万人が来場
- 4) 能登半島被災地支援活動（OTC 配送支援活動、被災地支援募金）
- 5) ガバメントリレーションズを設置
- 6) 厚労省の検討会に委員招聘が相次ぐ
- 7) JACDS 受診勧奨ガイドライン「第 3 版」を作成・配布。セミナーも開催
- 8) そらぶちキッズキャンプを継続支援
- 9) OTC 医薬品普及啓発イベントに 4 年連続出展
- 10) 万引き防止や地球温暖化対策への啓発活動
- 11) 城西大コミュニティファーマシーインターンシップを継続実施
- 12) 医薬品情報提供 声かけ強化キャンペーンを実施

■ 今後の事業計画

1. 全体的目標

「2025 年にドラッグストア業界を 10 兆円産業にする」

2. 基本テーマ

- 1) 健康生活拠点として、人々の Well-Being に貢献する
- 2) 予防・治療・介護の拠点たるドラッグストアづくり
- 3) 健康生活拠点「健活ステーション」機能確立への環境整備促進
- 4) 業界発展に資する発言力向上への組織力強化
- 5) 業界全体での SDGs の取り組み推進
- 6) 調剤、介護、食と健康の普及拡大、健康寿命延伸の研究
- 7) 薬剤師の資質向上と医薬品登録販売者の社会的地位の確立と向上
- 8) JAPAN ドラッグストアショーを通じた業界の重要性啓発を推進
- 9) 地方自治体との連携強化活動
- 10) 業種を超えた業界団体連携によるドラッグストアの価値向上

3. 行事・イベント

● 第 25 回 JAPAN ドラッグストアショーの開催

会場：東京ビッグサイト

商談日：2025 年 8 月 8 日（金）～ 8 月 10 日（日）3 日間

一般公開日：2025 年 8 月 9 日（土）～ 8 月 10 日（日）2 日間

同時開催イベント：

- ・食と健康アワード
- ・薬剤師の資質向上に関するセミナー（認定薬剤師）
- ・健康セルメ川柳コンクール、セルフメディケーションアワード
- ・各委員会企画 他